

令和元年度 第2回 大和市特別職報酬等審議会 会議要旨

会議名 (審議会等の名称)	令和元年度 第2回 大和市特別職報酬等審議会	
開催日時	令和元年 11月13日(水曜日) 18時55分～19時30分	
開催場所	大和市役所 本庁舎5階 第5会議室	
出席状況	委員	7人：山元哲夫会長、河西正彦委員、荻窪政一委員、金子直勝委員、高橋讓委員、高橋政勝委員、中尾隆徳委員
	事務局	4人：総務部長、人財課長、給与労務係長、同担当1人 (総務部 人財課 給与労務係：内線5364)
	傍聴者人数	0人
公開・非公開の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開	
非公開・一部非公開の場合はその理由	<p>(1) 会議次第</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長あいさつ 3 審議 4 その他 <p>(2) 審議又は検討経過、及び結果</p> <p>主な内容は次のとおり。</p> <p><開会></p> <p><会長あいさつ></p> <p><審議></p> <p><事務局から説明></p> <p>資料について、補足説明。</p> <p>諮問内容について、再度説明。</p> <p>(会 長) 事務局からの説明に対し、前回の資料の内容を含め、質問等があればお願いしたい。</p> <p>(会 長) 続いて、市からの諮問内容について、委員の皆さんからご意見をいただきたい。</p> <p>(委 員) 神奈川県内16市、全国施行時特例市27市の特別職等の給与、報酬などを比較した結果、諮問のとおり据え置きでよいと思う。</p> <p>(委 員) 私も諮問どおりということで同意する。今後は、他市との比較が一層重要になると思う。</p> <p>(委 員) 諮問は妥当と考える。</p> <p>(委 員) 諮問についてはこのとおりでよい。参考に聞きたいが、地域手当が自治体によって違うのはなぜか。他市では大和市の10%より高いところがある。また、期末手当支給月数が自治体ごとに違うのはなぜか。他市では大和市の4.30</p>	

月に対して多い月数や少ない月数のところがある。各市、どのように調整しているのか。

(事務局) 地域手当の割合については国家公務員に合わせたものである。また、期末手当の計算方法については条例で定められている。本市の特別職の場合、給料月額と地域手当にそれぞれ100分の20を乗じた額に支給月数を掛けて計算することと規定されている。一方、他市の場合は別の割合を乗じることと規定している自治体もあり、それらを踏まえた支給月数としていると考えられる。そのため、他市との比較では、年収額で見ていただくのがよいと思う。

(委員) 以前の調整手当が、現在の地域手当ということか。

(事務局) そのとおりである。

(委員) 市長の年収が神奈川県内16市の中で8番目という位置付けから、妥当だと考える。諮問どおりでよい。

(委員) 諮問については、皆さんの意見を聞いた上で、妥当だと考える。市長の頑張り、努力は大和市を相当良くしている。市長、職員が一丸となって街を良くしていくためにも、全体の給料を引き上げるチャンスは無いものかという思いもあるが、皆さんのご意見のとおり諮問に従い、了承したいと思う。

(事務局) 本日欠席の委員に昨日確認したところ、諮問の内容について意見はないということなので、報告させていただく。

(会長) 最後に事務局に確認するが、本審議会では市議会議員や市長等特別職の給料・報酬額について答申する、期末手当については、付帯意見とするという考え方でよいか。

(事務局) 基本的には、給料・報酬額について答申していただくことになるが、期末手当も含んだ年収額での審議が必要となるので、期末手当については、付帯意見として答申していただきたいと考えている。

(会長) これまでの事務局の説明や審議の内容を踏まえると、市からの諮問内容のとおり、①市議会議員の報酬及び市長等常勤の特別職の給料については、改定しないこととし、②その他として、期末手当の支給率については、いずれも年間4.30月を4.35月に改めることとする答申としたいと考えるが、よろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(会長) 異議なしということで、諮問どおりとして答申することとする。次に、今後の予定について事務局より説明をお願いします。

(事務局) 本日の審議結果を基に答申書を作成し、会長から市長へ答申をお願いしたいと考えている。

なお、答申内容を受けた条例改正の時期については、国家公務員の給与法の改正が現在開会中の臨時国会において、本日時点でなお審議中であることから、その状況を見ながら市議会に議案を上程させていただきたいと考えている。

(会長) 答申書はまとめ次第、各委員へ送付させていただく。

以上で閉会とするが、何かご意見があれば伺う。

<その他>

(委員) その他として、大和市の一般職について、個人的な意見を述べさせていただきます。市の現状としては税収が増え、人口も増加傾向にある。最近でも災害対応に職員が動員されていたが、非常に重要な役割を担っていると思う。大和市は市民に対する職員の数が非常に少ないので、職員にかかる負荷や責任は大きくなっている。また、市職員の給与は他市と比較しても非常に低い。大和市で働く職員が給与についても魅力的なところだと感じられるように是正していくのがよいと考える。

(事務局) 職員が少ない大きな理由としては、大和市では委託化などを積極的に進めてきた点がある。一方で、他市と比較すると少ないが、地方分権や本市独自の施策展開などで必要な職員は配置しており、近年では増加傾向にあることも資料からお分かりいただけると思う。職員の給与については、原則国公準拠としているが、ご指摘の点もあることから、引き続き検討が必要と考えている。

(委員) 我々としては、職員が少なくても市民にサービスが行き届けばそれでよいが、資料にあるように他市の職員数と比較すると、大和市の職員が一生懸命頑張っているのはよく分かるので、感謝したい。

(会長) それでは、閉会とさせていただきます。

<閉会>